

て島っ子

令和5年度 NO. 26

令和6年 1月17日 倉敷市立乙島小学校

「ありがとう」を考える - 第2回校内人権週間 -

今週より「第2回校内人権週間」が始まりました。「なかよく」について、改めて考える週にしていきます。



「ありがとう」の効果

- 1 ポジティブになれる
- 2 人間関係が良好に
- 3 健やかな体づくりができる
- 4 笑顔が輝く
- 5 自信をもてるようになる



まず、筆者から、「ありがとう」の意味を、その対義語とともに紹介し、実践の奨励を行いました。次に、人権教育 担当者から「『ありがとう』の効果」と同等の効果が期待される取組の紹介が行われました。次号で報告します。

これまでの活動を「人権教育」の観点から問い直す







「有難いこと」=「めったにないこと」とは、必ずしも「新たに何かを行うこと」とは限りません。これまでの活動を「めったにないことだ」と思えるかどうか、その問い直しが重要です。また、それが、「人権教育」だと考えます。



第35回倉敷っ子なかよし作品展 本校出品作品「クスノキの木の下で」







